定時制の灯

第１２８号
群馬県立館林高校
館林市富士原町
１２４１
☎ 0276-72-4307

館林高校定時制

第１２８号の内容
◆開校記念講演会
◆生徒総会
◆こころの教育事業等

《開校記念講演会》５月26日（金）

定時制開校75周年記念講演会では、講師に本校定時制第64回卒業生、馬場友愛先生をお迎えしました。「行動」をテーマに中学から現在に至るまでの失敗や成功体験、行動することの大切さを語っていただきました。馬場先生は卒業後、自動車関連の仕事に従事し独立。ある日、奥様の作ったフルーツサンドに感動し、軌道に乗っていた仕事を辞め、フルーツサンドの開発と開店準備を開始、２年前に大泉町に専門店「みるも」をオープンしました。

講演では、高校時代から「仲間」のおかげで今の自分があること。仲間を失いかけたこともあるが、そこで改めて友人の大切さに気づいたこと。また、夢・希望の実現に向かう行動力、自身の努力、そして家族の存在が失敗しても何度でも立ち上がり、前に進む原動力となったと語っていました。生徒には「君たちには可能性がある。自分の感性を信じて努力・行動しよう」と熱く呼びかけていました。

現在は児童養護施設等に定期的にフルーツサンドを届けるなどの社会貢献活動も行っています。

生徒諸君も一度先輩のお店を訪ねてみてはいかがでしょう。

謝辞・生徒会長

講師への質問

講師・馬場友愛先生

《生徒総会》５月29日（月）

生徒総会が開催されました。生徒会長の挨拶後、生徒会役員から昨年度の報告と今年度の予定が確認されました。総会では意見が出ませんでしたが、生徒の主体的な活動になるように前向きな意見を出し合いながら、役員と協力して活動することを願っています。

生徒会役員

生徒会長挨拶

《こころの教育事業①》６月23日（金）

１年生対象の『話すこと・聴くこと』をテーマにした、スクールカウンセラー須永華織先生の講義です。周囲の人と良好な人間関係をつくるために大切なことは、①自分が伝えたいことは言葉にして伝えること、②相手の話をきちんと聴くことの２点です。ＳＮＳに頼らず対面での会話を心掛けましょう。

【登校時検温継続中】登校時の体調確認と検温、手指消毒を毎日行っています。校内でマスクの着用は求めません。

梅雨が明けると今年も猛暑の予想です。日本一暑い地域で暮らす生徒諸君、暑さに負けず頑張りましょう。

《授業公開》６月２日（金）

保護者対象の授業公開・学年別懇談会を開催しました。学校での生徒の様子を見ていただく数少ない機会です。また、学校も保護者の意見を聞き教育活動に活かしたいと考えています。今年度は残り２回（11月22日、１月26日）の授業公開を予定しています。保護者の皆様の御出席をお待ちしております。

《登校時指導》

定時制では新型コロナ感染症５類移行後も検温を兼ねて登校時指導を行っています。養護の蜂須先生、泉先生を中心に登校時の生徒との挨拶や会話から生徒の様子を観察し、些細な変化を見逃さないようにしています。登校後の生徒も集まり楽しい雰囲気で活動しています。